



うるわ

美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和5年1月24日第10号

“正しく、直く、潔き真の心”

「日本一からの招待」

校長 田中 準章

昨年夏の高校野球甲子園大会で優勝したのは仙台育英高校でした。東北勢として甲子園の歴史上、104年目にして初めての優勝です。この優勝に導いた方が須江航（すえわたる）監督です。以前は中学校野球の監督でした。5年前に高校野球の監督に就任しています。優勝監督のインタビューで発した「青春ってすごく密なんで…」という言葉が昨年度の流行語大賞にノミネートされたことでも有名です。

この監督が就任したときから掲げているチームスローガンが「日本一からの招待」です。その真意はこうです。

「目標から招かれるほどに、それぞれの本質を追究する。技術だけでは足りず、心だけでは足りず。心技体すべての条件を満たせたとき、100年以上閉ざされた扉を開けて、東北地方初の日本一へ招かれる。すべての面において、その立場にふさわしい有様でなければならない。」すなわち日本一は勝ち取る以上に、招かれるものである、と。

須江監督は同時にすべての選手たちに、日本一を目指すために絶対に必要なマインドを10個掲げました。

- 1 東北の歴史を変えるのは仙台育英だという、強い思いを持ち続けること（環境・支援・仲間）
- 2 自分を裏切らないこと（自分の人生に責任と誇りを持つこと）
- 3 挫折のない人生は存在しないことを理解すること（大きな学びを得る人生の中でのチャンス）
- 4 人の喜びや悲しみを共有できる人間になること（何よりも魅力的な人間である）
- 5 置かれた場所で咲くこと（きれいな花は誰にも見られない場所でもきれいに咲く）
- 6 誰のせいにもしないこと（うまくいかないときに態度に出さない・苦しいときこそ笑えること）
- 7 感謝の心を最もわかりやすく表現すること（すべての方に最もわかりやすく）
- 8 あなたの努力がこのチームを強くするという原理原則に気づくこと（本当に全員が戦力）
- 9 この街の誇りになる取組や姿が、活動のすべてにあるか、常に振り返ること（勝ちたいと心底思う今こそ、理念と信念をぶらさないで、勝ちに価値を求める）
- 10 日本一という目標から招待されるにふさわしい心技体を、組織で追求すること（組織力で勝つ）

さらに須江監督は「やりたいことをやりたかったら、まずはやらなければいけないことをしっかりとやりなさい」とも言っています。「人生において苦手なことに取り組むこと、向き合うことは自分の道を切り拓いていくことになる。なぜなら、人生の多くの場面で、短所が長所を消してしまうから。ネガティブな部分が邪魔をして、長所までも消し去ってしまう。だからこそ苦手なことや短所に対して、丁寧に向き合える人間であってほしい。」

そして彼らは昨年夏、初めて日本一から招かれたのです。

（参照：「仙台育英 日本一からの招待 幸福度の高いチームづくり」著者：須江 航）

これらの考え方を、自分たちのことに置き換えて考えてみてください。夢や目標をかかなるためにどうあったらいいのか、日頃からどう過ごすべきなのか見えてきませんか。

新年のスタートに際し、それぞれ目標を掲げたことでしょう。自分の夢や目標から招かれる一人一人であってほしいと思います。私たちは今年もそんなみんなを全力で応援します。

門松づくり(12/25)

今年も正門前に立派な門松を飾ることができました。例年は、学校職員で準備していましたが、今年はPTA有志の方々が門松を制作してくださいました。



門松は、家の前に立てて、年神様を迎えるための目印の役割を果たしており、その起源は平安時代にまで遡るそうです。当初は松だけを飾る質素なものが、のちに様々な願いを込めて梅や竹を飾るようになったと言われています。伊集院中の生徒に今年も多くの方が訪れるように願いを込めて制作していただいた地域の皆様に、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

赤い羽根共同募金の街頭募金

12月27日(火)に生徒会役員を中心に約14名の有志で赤い羽根共同募金の街頭募金活動を実施しました。



当日は、社会福祉協議会の仲介で、校区内の「ニシムタ」「タイヨー」の2事業所にご協力をいただき、店舗入り口付近の4カ所に分かれて活動を行いました。年の瀬も迫り、慌ただしく人が往来する中でしたが、「募金活動にご協力ください」との生徒の声掛けに、多くの方が足を止めて募金をしてくださいました。ご協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。

青少年のための科学の祭典開催(1/21)

日置市中央公民館で「青少年のための科学の祭典」が開催されました。当日は、日置市内の各小中学校の先生方が中心となり、子ども達に科学の魅力を伝えようと、工夫を凝らした実験が準備されていました。

伊集院中学校からは、理科の佐藤先生、河地先生が「カミナリの正体」を体験させるためのブースを担当し、静電気や放電の実験を通して、「雷」の仕組みを、わかりやすく解説していました。

参加した児童生徒の皆さんも、そして先生方も目を輝かせながら、実験に取り組む姿がとても印象的なイベントでした。



県中学校音楽コンクール出場(1/22)



鹿児島市宝山ホールで開催された県中学校音楽コンクール「春の祭典」に、本校から2年1組が代表として出場しました。

これまで外部の講師の先生にご指導いただいたり、昼休みに練習したりと、本番へ向けて懸命に取り組んできました。当日は、やや緊張気味ではありましたが、曲目「あなたに」を全員が心をあわせて歌うことができました。生徒一人一人にとって、思い出に残るステージになりました。

日置市こども民生委員の活躍に期待

日置市では、今年から高齢者の皆さんとの積極的な交流を目的に子ども民生委員の制度がスタートしました。本校からは1年生、2年生の2名が選出されました。



二人は、これまでも地域の高齢者宅のゴミ出しのお手伝いをする等の活動に取り組んでくれました。今回の任期は12月31日までですが、これからの更なる活躍を期待したいと思います。

美しき魂の足跡(表彰関係)

- ◆ プロエース杯県中学校冬季ソフトテニス大会
2年女子団体の部 3位

2月の主な行事予定

1(水)	伊集院中学校入学説明会
2(木)	3年学年・学級PTA 15:30~
3(金)	学年末テスト前部活動停止~9日
5(日)	地区生涯学習推進大会(いちき串木野市)
8(水)	学年末テスト~10日
11(土)	建国記念の日
13(月)	1年ひおき学検定 SC来校9:00~ 生徒会実践活動 職員会議(卒業判定会)
15(水)	2年立志式記念講話(元プロ野球横田氏)
17(金)	1・2授業参観 学年・学級PTA
20(月)	学級・学校専門部会・代議員会
23(木)	天皇誕生日
27(木)	職員会議(進級判定会)